

# いざ！「市民の台所」新下関市場へ。 武蔵くん・小次郎くんが行く…

下関市には、市が開設している市場が4つあります。皆さんは、その中で野菜や果物を取り扱う新下関市場を知っていますか？ 昭和51年、唐戸市場から現在の勝山地区に移転して以降、現在まで、全国から野菜や果物が集まる中核的拠点市場として重要な役割を果たしています。

今回は、下関市のキャラクター「武蔵くん」と小次郎くんが新下関市場に取材に行ってきました。



国道2号線沿いから見える、大きな看板が目印だよ！  
広々とした無料駐車場もあるよ！



入口はここだよ！  
中に入ってみよう！

市場が最も活気付く時間帯。せりが始まるよ。行ってみよう！



圃市場流通課 青果市場室  
下関市一の宮住吉三丁目2番1号

(☎ 256-0277)



## 市場の仕組み

市場には、卸会社、仲卸会社、(※)1(買参人、関連事業者などさまざま)な人が働いています。市場は、日曜・祝日と休市日(ほぼ水曜日)を除く日に開場します。



午前0時  
開場



午前5時30分  
開始  
野菜のせり



午前6時  
開始  
果物のせり



競り落した野菜や果物は、それぞれの店舗で並べたり、加工されたりして、スーパーマーケットや給食、病院などに配達されます。

※見学者札をもらって入場すれば、せりの様子を見学できます

(※)1…開設者(市長)の承認を受けて、市場において卸売会社から取り扱い物品を買受けることができる者



市場には、全国各地から特産の青果が集まってきます。ここでは、2種類のせりで野菜や果物が取引されています。県外もの野菜や果物は「札せり」、地元ものは「指せり」で値段が決められます。

札せり…仲卸人と買参人がそれぞれ手に持った紙や板に値段を書いて、より高い値をつけた業者が落札します。  
指せり…仲卸人と買参人が指で金額を提示して、一番高い金額を示した人が落札します。



店舗に並べてある野菜や果物の下(地面)にチョークで値段が書かれているよ。



競り落した野菜や果物は、それぞれの店舗で販売されたり加工されたりしているよ。

小売店や飲食業を営んでいる人たち、大家族やバーベキューなどのイベントで大量に野菜や果物が必要な方にはとても便利だね。一般販売している仲卸業者もあるから店舗に聞いてみて！



次は、隣の建物に行ってみよう！



市場は、マーケットが大好きな行き来してのびのびしています。

下関を代表する  
四季の農産物

春

イチゴ・トマト・アスパラガス・キャベツ・レタス・ダイコン・タケノコ

夏

ナス・キュウリ・スイカ・ミョウガ・玉ネギ・エダマメ・アスパラガス

秋

ナス・キュウリ・アスパラガス・ナシ・ミカン

冬

イチゴ・キャベツ・ハクサイ・レタス・はなっこりー・ブロッコリー・ダイコン・ホウレン草・ニンジン

通年

パセリ・ネギ・コマツナ・ミズナ

年間を通じて、さまざまな食材が数多くあります。地元産だから安心。ぜひ活用してください！





建物の中は、  
とっても  
懐かしい  
雰囲気がよー！



ここは関連商品売場といって、  
野菜以外の商品を仕入れること  
ができるよ！



外からも食べに来る  
くらい人気があるんだよ！  
持ち帰りも出来るよ！

最後に市場のみんなの胃袋を  
満たしている食堂を紹介しよう！  
市場で働く人は、肉体的に大変な  
仕事だから、食堂のメニューもポ  
リウムまんてん！



乾物や茶、魚の加  
工品から懐かしい  
駄菓子やおもちや  
など、いろいろな  
ものを買うことが  
できるんだよ。



早起きしたら、  
新下関市場へ  
GO!GO!GO!

個人でも団体でも見学できるし、季  
節によっておいしく食べられるもの  
がいろいろあるから旬なものを探し  
に、みんなも遊びに行ってみよう！  
ほとんどの店は、朝早くから営業し  
ているので、昼までには閉まっちゃう  
ので注意してね！



市場の仕組みや市場内の  
様子が見学できるよ！

熊野小学校の3年生が見学に来たよ！